



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 天龍製鋸株式会社

上場取引所 東

コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 高彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 堀内 敏晴

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

TEL 0538-23-6111

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,072	1.8	1,635	1.3	1,734	6.6	1,163	15.1
2019年3月期	11,858	5.0	1,615	1.4	1,857	5.1	1,370	28.2

(注) 包括利益 2020年3月期 425百万円 (121.2%) 2019年3月期 192百万円 (91.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	251.37		4.5	6.1	13.5
2019年3月期	294.76		5.3	6.5	13.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	28,312	25,897	91.5	5,596.36
2019年3月期	28,332	25,916	91.5	5,600.45

(参考) 自己資本 2020年3月期 25,897百万円 2019年3月期 25,916百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,436	902	418	5,118
2019年3月期	1,260	1,668	413	4,455

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		90.00	90.00	416	30.5	1.6
2020年3月期		0.00		77.00	77.00	356	30.6	1.4
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

新型コロナウイルス感染症の影響により、本決算短信発表時点において2021年3月期の業績予想を開示することは困難であります。連結業績予想につきましては、合理的に予測可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	5,573,817 株	2019年3月期	5,573,817 株
期末自己株式数	2020年3月期	946,285 株	2019年3月期	946,232 株
期中平均株式数	2020年3月期	4,627,552 株	2019年3月期	4,650,369 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	10,179	0.6	638	18.2	1,015	21.0	786	23.9
2019年3月期	10,243	5.8	780	9.5	1,285	1.4	1,033	8.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	169.94	
2019年3月期	222.27	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	25,112	23,336	92.9	5,042.91
2019年3月期	25,726	23,537	91.5	5,086.39

(参考) 自己資本 2020年3月期 23,336百万円 2019年3月期 23,537百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では雇用環境の改善が続き、個人消費は堅調に推移しましたが、企業による設備投資は低迷し景気は減速傾向となりました。中国では米国との貿易摩擦の影響で輸出が減少し、個人消費等の落ち込みもあり、景気は大きく下振れしております。欧州でも製造業を中心とした企業業績の悪化や英国のEU離脱問題があり、景気の減速が継続しております。

わが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にありましたが、海外経済の減速や自然災害などの影響から景気は不透明感が増しております。さらに新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が抑制され、国内外経済の先行きが見通せない状況にあります。

当社グループにおいては、世界経済減速の影響により金属用チップソーの販売は減少したものの、住宅資材用チップソーが総じて堅調に推移したため、当連結会計年度における売上高は12,072百万円（前年同期比1.8%増）となりました。利益面では、営業利益は1,635百万円（前年同期比1.3%増）、為替の影響等により経常利益は1,734百万円（前年同期比6.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,163百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

なお、当連結会計年度より重要性が増した天龍製鋸（大連）有限公司を連結の範囲に含めており、セグメントは「アジア」であります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

製材木工用・住宅資材用チップソーの販売は堅調に推移したものの、金属用チップソーの販売は世界経済減速の影響等により減少し、売上高は10,179百万円（前年同期比0.6%減）、設備投資による減価償却費の増加等により、セグメント利益（営業利益）は638百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

② アジア

住宅資材用チップソーの販売が堅調に推移し、売上高は5,318百万円（前年同期比4.4%増）となりました。利益面では、生産効率向上によるコスト低減が奏功し、セグメント利益（営業利益）は903百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

③ アメリカ

住宅資材用チップソーの販売は堅調に推移したものの、金属用チップソーの販売が減少したことにより、売上高は1,700百万円（前年同期比2.0%減）、価格競争の激化等によりセグメント利益（営業利益）は178百万円（前年同期比8.4%減）となりました。

④ ヨーロッパ

自動車メーカーの業績悪化を主因に、金属用チップソーの販売が減少したことに加え、為替の影響もあり、売上高は617百万円（前年同期比13.4%減）、セグメント利益（営業利益）は55百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ7.3%増加し、14,062百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が587百万円増加、「商品及び製品」が513百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ6.4%減少し、14,249百万円となりました。主な要因は「機械装置及び運搬具」が1,337百万円増加した一方、「出資金」が天龍製鋸（大連）有限公司を連結の範囲に含めたことにより1,200百万円減少、株式市場における時価の下落等により「投資有価証券」が625百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度に比べ0.1%減少し、28,312百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ14.1%増加し、1,474百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が70百万円増加、「その他」に含まれている「前受金」が89百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ16.3%減少し、940百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が236百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ0.05%微減し、2,414百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ0.1%減少し、25,897百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が718百万円増加した一方、「その他有価証券評価差額金」が571百万円減少したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、1,436百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、1,260百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出や投資有価証券の取得による支出などにより、902百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、1,668百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、418百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、413百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、5,118百万円(前年同期比14.9%増)となりました。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が続いており、国内外の経済活動への影響や収束の時期がまったく見通せず、先行きは非常に不透明感の強い状況です。

このような状況下、当社事業に関連する業界におきましても、業績を見積もることが極めて困難な状況にあり、次期の連結業績については未定といたします。今後の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,489,379	5,076,881
受取手形及び売掛金	2,659,016	2,695,403
有価証券	1,998,700	1,700,146
商品及び製品	1,883,945	2,397,385
仕掛品	634,661	579,129
原材料及び貯蔵品	1,259,157	1,286,127
その他	187,902	334,355
貸倒引当金	△2,609	△6,834
流動資産合計	13,110,153	14,062,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,731,515	4,942,574
減価償却累計額	△2,982,124	△3,077,161
建物及び構築物(純額)	1,749,390	1,865,412
機械装置及び運搬具	8,938,993	10,276,763
減価償却累計額	△6,141,475	△6,523,364
機械装置及び運搬具(純額)	2,797,518	3,753,399
土地	2,479,704	2,484,763
建設仮勘定	250,590	55,102
その他	561,919	522,076
減価償却累計額	△442,677	△413,468
その他(純額)	119,241	108,608
有形固定資産合計	7,396,445	8,267,286
無形固定資産	194,837	144,013
投資その他の資産		
投資有価証券	5,959,318	5,333,633
出資金	1,260,182	60,182
長期前払費用	37,531	49,481
その他	391,400	408,857
貸倒引当金	△17,360	△13,889
投資その他の資産合計	7,631,072	5,838,266
固定資産合計	15,222,356	14,249,565
資産合計	28,332,509	28,312,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,166	520,557
未払法人税等	166,320	151,340
賞与引当金	162,733	178,727
その他	513,134	624,185
流動負債合計	1,292,354	1,474,811
固定負債		
繰延税金負債	1,065,075	828,882
退職給付に係る負債	39,763	94,520
長期未払金	13,300	13,300
その他	5,451	3,314
固定負債合計	1,123,590	940,017
負債合計	2,415,945	2,414,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	24,363,075	25,081,429
自己株式	△1,980,776	△1,980,955
株主資本合計	23,516,380	24,234,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,638,995	1,067,801
為替換算調整勘定	725,368	629,982
退職給付に係る調整累計額	35,819	△35,009
その他の包括利益累計額合計	2,400,183	1,662,775
純資産合計	25,916,564	25,897,330
負債純資産合計	28,332,509	28,312,159

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,858,811	12,072,560
売上原価	7,644,361	7,775,919
売上総利益	4,214,449	4,296,641
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	488,044	484,298
広告宣伝費	22,079	25,125
貸倒引当金繰入額	—	4,495
役員報酬	147,877	133,441
給料及び手当	747,599	771,176
賞与引当金繰入額	63,747	69,573
退職給付費用	327	6,854
福利厚生費	185,176	188,778
旅費及び交通費	158,106	135,884
通信費	23,994	23,825
租税公課	101,769	108,076
研究費	44,000	55,761
減価償却費	100,168	98,107
車両費	41,594	41,273
保険料	38,627	41,500
その他	435,863	472,786
販売費及び一般管理費合計	2,598,976	2,660,958
営業利益	1,615,473	1,635,682
営業外収益		
受取利息	18,369	24,850
受取配当金	88,116	91,740
為替差益	52,468	—
不動産賃貸料	23,715	24,479
その他	60,849	24,192
営業外収益合計	243,519	165,263
営業外費用		
支払利息	929	616
為替差損	—	65,525
保険解約損	315	—
貸倒引当金繰入額	258	—
その他	333	513
営業外費用合計	1,835	66,655
経常利益	1,857,156	1,734,290

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	2,748	1,796
投資有価証券売却益	—	26,146
特別利益合計	2,748	27,943
特別損失		
固定資産除却損	4,801	45,892
有価証券償還損	—	4,016
死亡弔慰金	1,000	—
特別損失合計	5,801	49,908
税金等調整前当期純利益	1,854,104	1,712,324
法人税、住民税及び事業税	505,322	536,764
法人税等調整額	△21,944	12,336
法人税等合計	483,378	549,101
当期純利益	1,370,725	1,163,223
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,370,725	1,163,223

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,370,725	1,163,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△883,348	△571,193
為替換算調整勘定	△262,775	△95,385
退職給付に係る調整額	△32,090	△70,828
その他の包括利益合計	△1,178,214	△737,408
包括利益	192,511	425,815
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	192,511	425,815
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	23,318,167	△1,899,760	22,552,489
当期変動額					
剰余金の配当			△325,817		△325,817
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,370,725		1,370,725
連結範囲の変動					—
自己株式の取得				△81,016	△81,016
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,044,908	△81,016	963,891
当期末残高	581,335	552,747	24,363,075	△1,980,776	23,516,380

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,522,343	988,143	67,910	3,578,397	26,130,887
当期変動額					
剰余金の配当					△325,817
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,370,725
連結範囲の変動					—
自己株式の取得					△81,016
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△883,348	△262,775	△32,090	△1,178,214	△1,178,214
当期変動額合計	△883,348	△262,775	△32,090	△1,178,214	△214,322
当期末残高	1,638,995	725,368	35,819	2,400,183	25,916,564

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	24,363,075	△1,980,776	23,516,380
当期変動額					
剰余金の配当			△416,482		△416,482
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,163,223		1,163,223
連結範囲の変動			△28,387		△28,387
自己株式の取得				△178	△178
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	718,353	△178	718,174
当期末残高	581,335	552,747	25,081,429	△1,980,955	24,234,555

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,638,995	725,368	35,819	2,400,183	25,916,564
当期変動額					
剰余金の配当					△416,482
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,163,223
連結範囲の変動					△28,387
自己株式の取得					△178
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△571,193	△95,385	△70,828	△737,408	△737,408
当期変動額合計	△571,193	△95,385	△70,828	△737,408	△19,233
当期末残高	1,067,801	629,982	△35,009	1,662,775	25,897,330

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,854,104	1,712,324
減価償却費	719,944	866,191
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△75,703	△46,282
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,092	806
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,579	15,778
受取利息及び受取配当金	△106,486	△116,591
有価証券償還損益(△は益)	—	4,016
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△26,146
為替差損益(△は益)	10,218	42,764
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,748	△1,796
有形固定資産除却損	4,801	45,892
たな卸資産の増減額(△は増加)	△287,516	△499,319
売上債権の増減額(△は増加)	△212,684	△49,942
仕入債務の増減額(△は減少)	△92,952	18,008
その他の資産の増減額(△は増加)	67,392	△94,891
その他の負債の増減額(△は減少)	△965	113,494
その他	929	616
小計	1,854,659	1,984,923
法人税等の支払額	△593,999	△548,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,260,659	1,436,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	117,465	123,992
定期預金の預入による支出	—	△157,800
定期預金の払戻による収入	150,000	220,000
有価証券の売却及び償還による収入	400,000	996,233
有形固定資産の取得による支出	△958,081	△1,222,651
有形固定資産の売却による収入	33,171	6,357
無形固定資産の取得による支出	△45,551	△10,921
投資有価証券の取得による支出	△169,641	△947,690
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	76,140
出資金の払込による支出	△1,200,000	—
貸付けによる支出	△9,300	—
貸付金の回収による収入	10,954	14,147
その他	1,993	△224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,668,989	△902,416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△324,354	△414,239
リース債務の返済による支出	△7,000	△3,696
自己株式の取得による支出	△81,016	△178
その他	△929	△616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413,301	△418,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55,270	△57,310
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△876,900	57,814
現金及び現金同等物の期首残高	5,332,780	4,455,879
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	604,387
現金及び現金同等物の期末残高	4,455,879	5,118,081

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、アメリカ等の各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,744,239	1,675,046	1,728,168	711,356	11,858,811	—	11,858,811
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,498,996	3,416,766	7,429	1,414	5,924,607	△5,924,607	—
計	10,243,236	5,091,813	1,735,598	712,770	17,783,418	△5,924,607	11,858,811
セグメント利益	780,754	667,334	194,752	72,855	1,715,696	△100,223	1,615,473
セグメント資産	22,968,329	4,918,812	1,535,834	491,623	29,914,599	△1,582,090	28,332,509
その他の項目							
減価償却費	474,885	241,571	13,041	933	730,431	△10,487	719,944
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	787,447	255,123	—	547	1,043,119	△12,169	1,030,949

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,943,841	1,816,825	1,694,641	617,251	12,072,560	—	12,072,560
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,235,999	3,501,411	5,455	118	5,742,984	△5,742,984	—
計	10,179,840	5,318,237	1,700,097	617,370	17,815,545	△5,742,984	12,072,560
セグメント利益	638,477	903,013	178,335	55,986	1,775,813	△140,130	1,635,682
セグメント資産	20,804,105	6,910,059	1,599,879	474,891	29,788,935	△1,476,775	28,312,159
その他の項目							
減価償却費	572,858	292,092	11,773	199	876,923	△10,732	866,191
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	708,692	515,330	1,642	—	1,225,665	△3,660	1,222,005

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	5,600.45円	5,596.36円
1株当たり当期純利益	294.76円	251.37円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,370,725	1,163,223
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,370,725	1,163,223
普通株式の期中平均株式数(株)	4,650,369	4,627,552

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	25,916,564	25,897,330
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	25,916,564	25,897,330
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,627,585	4,627,532

(重要な後発事象)

該当事項はありません。